

検討会資料4 今後の進め方について(案)

1. 今後の懇談会の開催予定について

熊野川懇談会においては、今年度中に「河川整備計画の策定に向けて」を発表するために、以下のスケジュールを想定しています。

<今後の会議スケジュール(19年度)(案)>

時期	会議名称	開催場所	備考
1月中旬	第10回 運営会議	京都市内	会議の資料、運営方法の確認
1月下旬	第8回 懇談会	新宮市内	「策定に向けて」内容確認
2月下旬	第11回 運営会議	京都市内	会議の資料、運営方法の確認
3月上旬	第9回 懇談会	新宮市内	「策定に向けて」発表、シンポジウム

2. 議事内容について

(1) 審議内容

今後の審議内容は以下のとおりです。

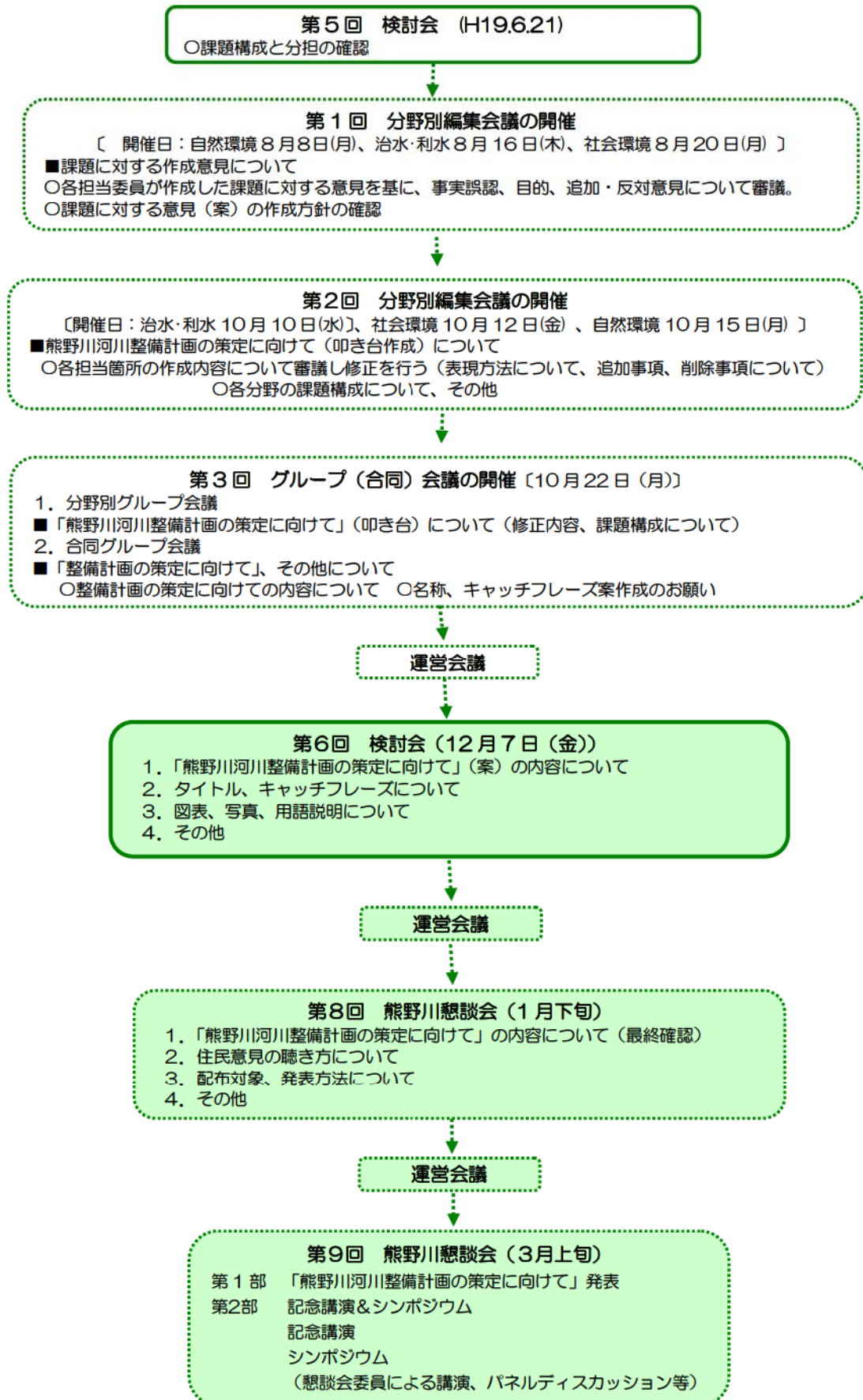
会議名	議事内容
第8回 懇談会	<ol style="list-style-type: none"> 「熊野川河川整備計画の策定に向けて」の内容について(最終確認) 住民意見の聴き方について <ul style="list-style-type: none"> 住民意見の聴き方の審議スケジュールの確認、その他 発表方法、配布対象等について <ul style="list-style-type: none"> 発表方法、印刷方法、印刷物の配布対象(必要部数)、配布方法等 その他
第9回 懇談会	<p>第1部 意見集発表</p> <ul style="list-style-type: none"> 作成の経緯および概要の発表 活用をお願い <p>第2部 記念講演&シンポジウム</p> <p>記念講演</p> <ul style="list-style-type: none"> 講演者 <p>シンポジウム「熊野川流域の現状と課題について」 (懇談会委員によるパネルディスカッション等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 司会者 パネリスト

(2) 記念講演&シンポジウムについて

第9回懇談会においては、意見集の発表を予定しており、このため、出来るだけ多くの人に来場いただき、また内容をわかりやすく伝える必要があります。その手法として、講演会とシンポジウム形式で発表を行う方法が考えられ、その具体的な内容および方法について審議頂く必要があります。

- 出演者：講演者、司会者、パネリスト
- 運営方法：講演テーマ、シンポジウムの運営方法(審議内容、話題の順序等)

<今後の議事内容(平成19年度)>(案)



参考 河川整備計画策定までの進め方

